

令和7年度平和事業について(報告)

1. 平和を祈る折り鶴

■概要

- ・市内公立保育所や高等学校に作成を依頼したほか、広報紙や市ホームページで募集を周知し、今年度も個人や団体から、「折り鶴」を持参(献納)いただきました。平和を祈る思いが多くの人々の心に根付いていることが感じられました。
- ・市民の皆様から献納された「折り鶴」は、7月19日に実施した平和フォーラムの展示会場で展示し、平和フォーラム終了後は7月25日午前中まで中央公民館2階ギャラリーにて展示を行いました。その後、8月6日に広島で行われる平和記念式典の開催に合わせて送付し、「原爆の子の像」へ献納しました。

■参加者数の推移

年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
参加者数	814人	1,251人	1,098人	972人	1,929人
(内訳)個人	9人	10人	13人	16人	11人
団体	13団体	14団体	14団体	14団体	14団体

2. 小学校の平和授業

神足小学校で5月に実施済

例年、市内小学校において、長岡京市バーチャル平和祈念館に掲載している資料等を活用しながら、平和ビジョン懇談会元会長の小林啓治さん(現京都府立大学教授)による平和授業を実施しています。

今年度は神足小学校が当番の年で、6年生を対象に、5月19日(月)に実施いたしました。

3. 献花式及び平和を考える市民フォーラム

■献花式

午前 9:00 平和祈念碑 @JR 長岡京東口(共生社会推進課担当)

・献花者

市長、市議会議長、平和ビジョン懇談会会長

※府議会議員、古市(町)自治会会長はご欠席

・その他参加者

市議会議員、長岡京市平和ビジョン懇談会委員、振興局副局長、市庁議メンバー、開田保育所(折り鶴の献納)

午前 9:30 戦没者追悼之碑 @長岡天満宮境内(地域福祉連携室担当)

・参加者

戦没者遺族会、上記メンバー(開田保育所を除く)

■平和を考える市民フォーラム'25

○式典・講演会

【式典】午前 10 時 20 分～

いのち輝く長岡京市平和都市宣言の朗読、黙とう、市長・来賓あいさつ など

・登壇者

(主催)市長、両副市長、教育長

(来賓)正副議長、府議会議員、振興局副局長、平和ビジョン懇談会会長

・非登壇者

(来賓・アナウンスで紹介)市議、平和ビジョン懇談会委員

(出席のみ)登壇者以外の庁議メンバー

【講演会】午前 10 時 50 分～

絵本作家 きむらゆういちさん講演会

「平和の大切さをつたえる ～『あらしのよるに』のひみつから平和を考える～」

→講演・絵本の読み聞かせ・プチワークショップ(紙コプター)・サイン会

→子育て世代や、その子どもたちも参加しやすいテーマで開催。

※式典・講演会の司会は、立命館中学校・高等学校の高校放送部が担当(昨年度は西乙訓高校)

➡当日参加者は 136 名

○展示

日時:午前 10 時～午後1時

場所:中央公民館 2階ギャラリー・3 階ホワイエ

また、フォーラム終了後～7/25(金)正午まで、中央公民館2階ギャラリーにおいて、長期展示を実施。

【展示物】

・神足空襲に関する実物資料

神足空襲の際に発見された弾丸や薬きょうなど昨年度も展示したものを中心に展示。

・ヒロシマ・ナガサキ原爆写真パネル(広島平和記念資料館から借用)

広島・長崎の原爆被害の実相や現在の核兵器の状況などについて、写真や図表を用いて分か

りやすく説明したパネル。(60cm×90cm)30枚 1 セット

・平和を祈る折り鶴

平和祈念碑や戦没者追悼之碑へ献納する折り鶴を市民に募集(広報紙 6 月号)するとともに、市内公立保育所・府立高校に作成を依頼。折り鶴の作成を通して市の戦災の歴史に思いを寄せ、戦没者の追悼、平和への祈念、平和やいのちの大切さについて考えていただく機会としている。

集まった折り鶴は、献花式や平和フォーラムにて展示を行い、フォーラム終了後～7/25(金)正午まで、中央公民館2階ギャラリーにおいて展示。

その後、広島市の平和記念公園内にある「原爆の子の像」に献納。

・平和祈念碑の掛け軸(協力:掛け軸所有者)

・文化財保存活用課による展示

「地域と戦争 2025 銃後の暮らし～納税と倹約・貯蓄の奨励～」

・図書館担当事業の案内

・戦争と平和に関する図書の展示・貸出

「戦争と平和展」&「きむらゆういち展」7/2～8/17

・絵本の読み聞かせ 7/19 午後2時 30 分～午後3時

・クイズラリー

昨年バーチャル平和祈念館に追加した子ども向けクイズを活用し、クイズに回答してもらうと缶バッジと折り鶴のチャームをプレゼント。

参加人数:当日 79 名

・原爆被害等の疑似体験ができる VR 映像体験コーナー(広島市より借用)

参加人数:15 人(未就園児の方から高齢の方まで幅広く利用していただいた)

【長期展示】

中央公民館2階ギャラリーにおいて、フォーラム終了後～7/25(金)正午まで長期展示を実施。

展示内容としては、神足空襲や長岡京市の平和に関する取組についてのパネル展示、原爆写真パネル、折り鶴を展示。

○体験コーナー

フォーラム参加者等に、戦時中のくらしや料理、遊びなどを再現したものを体験してもらえるコーナーを設置。

日時:午前 10 時 30 分～午後 0 時 30 分

場所:中央公民館 1 階 ロビー

・すいとん(女性の会協力)

調理・提供を手伝ってもらう小学生等を募集し、フォーラム参加者に提供。

当日は4名の小学生が調理・提供に参加。すいとん 179 食配布

・昔のくらしとおやつ(やすらぎクラブ協力)

はったい粉の試食・昔のあそび(竹とんぼ、お手玉、けん玉など)などを実施。

はったい粉 198 食配布

○図書館担当事業

・絵本の読み聞かせ @図書館 2階 おはなしコーナー

午後2時30分～3時

平和をテーマとした絵本の読み聞かせを実施。

子ども 9名、大人 8名 計17名参加

・「戦争と平和展」&「きむらゆういち展」 7/2～8/17 @図書館1・2階

戦争・平和に関する図書の展示・貸出

平和フォーラムまとめ

●来場者数:式典・講演会 136名、展示・体験等 およそ 144名 延べ人数 計 280名

●今年度の成果

- ・中央公民館2階ギャラリーで長期展示を行うことによって、平和フォーラム当日に参加ができない市民に対しても平和について考えてもらうきっかけを創出することができた。
- ・今年は戦後 80 年という節目の年であり、戦争体験者が減少するなか VR ゴーグルで疑似体験を行い当時の様子を垣間見ることができたことは、貴重な体験となった。当時の様子を理解し、戦争の悲惨さや現在の平和の尊さを後世に伝えるための一助となり、とても有意義なものと感じた。
- ・クイズラリーを実施したことで、楽しみながら子どもたちに本市の空襲や平和への取組について知ってもらうことができた。
- ・すいとんやはったい粉試食や昔の遊び体験やを実施し、多数の市民に参加してもらうことができた。試食についてはすいとん・はったい粉ともに完売となり、味についても好評であった。

4.子ども平和学び隊における平和学習について

戦後 80 年特別企画として、市内の小学4年生以上を対象に児童が主体的に平和を学習することで、平和の大切さを伝える取組とすることを目的として実施。

- ・7/29 立命館大学国際平和ミュージアムでの学習会

・8/6 前述の学習会を踏まえたワークショップ

(講師:平和ビジョン懇談会委員 太田伸彦さん)

・8/7～8/15 市役所新庁舎1階ロビーにて、ワークショップで作成した模造紙の展示。

4名(市内小学校4年生1名、5年生2名、6年生1名)が参加。

5.バーチャル平和祈念館

・昨年度の平和学習の様子のもとめなど、コンテンツの追加・更新を予定しています。

6.その他の取り組み

■平和の日の周知活動(7月上旬～)

・横断幕(7月上旬～ @中央公民館市民ひろば)

■平和への取り組みパネルの展示

今後実施される市の各種イベントで、平和の取り組みに関するパネル展示を予定します。

・ガラシャウィーク(11月1日～11月9日)「ガラシャ平和の祈り」

場所:中央生涯学習センター1階 市民交流フロア

・人権・男女共同参画フォーラム(12月6日)「平和への取り組み」

場所:中央公民館 1階レクリエーション室(予定)